

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	道の駅久米の里
(2) 指定管理者	所在地 津山市宮尾 563-1 名称 有限会社 アグリ久米 代表者 代表取締役 田村 正敏
(3) 公の施設の所管部署	農林部 ビジネス農林業推進室
(4) 指定期間	平成 31年 4月 1日 ~ 令和 6年 3月 31日
(5) 評価対象期間	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 3年 3月 31日

2 施設の利用状況

(1) 利用者数等	年間利用者数 261,489人(前年度 278,109人) (仙人館 47,224、活菜館 155,020、食遊館 59,245人)
(2) 事業の内容	活菜館(久米地域で栽培された農産物の直売施設)、仙人館(久米地域の特産品展示販売施設)、食遊館(主に久米地域の食材を使ったレストラン)等の管理・運営ほか

3 収支の状況

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 57,756千円(前年度 56,968千円) 利用料金収入 56,632千円 その他の収入 1,124千円
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 55,397千円(前年度 55,620千円) 主な支出 人件費 34,495千円 光熱水費 6,424千円 修繕・消耗品費等 4,698千円 委託料 4,116千円 広告宣伝費 523千円 負担金・公租公課 13千円 その他 5,110千円

4 総合評価結果

(1) アンケート調査等の概要	年度中随時実施(現在も継続中)、結果集計は今後おこなう。結果を受け、納入業者・生産者・店舗スタッフへフィードバックを行う。
(2) 指定管理者の自己評価	令和2年度は、オープン20周年を迎えるためいろいろなイベントを計画し、令和元年度以上の集客を目指す予定であった。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大により予定していたイベントの中止や、食遊館の休業、観光客や県外客が減少するなど厳しい状況の中、中食需要の増加、来店すること無く予約発送でぶどうの販売を行うなどの対策により、昨年比114%の売上増が達成できた。
(3) 市の評価	新型コロナウイルス感染症の拡大等により、休館や営業時間の短縮など、営業に多大な影響を受けているが、従業員や利用者の感染予防に努めながら、地元利用者だけでなく、遠方からの受注もできている。令和3年度においても、積極的な運営活動に努め、さらなる伸びを期待する。